

賃金制度診断書（見本）

〇△〇△ 株式会社 御中

〇年 〇月から 〇月までの 3 ケ月間で御社の給与傾向と対応策をご提案させていただいて参りました。

現在、「特に調整・是正が必要な社員」につきましてはすでに対応を進められていると思いますが、今後、景気動向も踏まえて賞与・来年の 4 月昇給等に対応して頂きたいと思
います。

具体的な課題として

- ① 〇〇歳以上の給与改定が必要
- ② 賞与・・・で〇〇のモチベーションを上げたい
- ③ 課長と課長未満の給与の逆転現象・・・
- ④ 同じ仕事なのに給与格差が生じている実態
- ⑤ 〇〇〇〇
- ⑥ 〇〇〇〇

など、様々な問題が直面しています。

しかしながら、現在は・・・・・・・・・・しています。

その中で現在ご提案している方法は、・・・・・・・・・・です。

・・・・の方が〇〇と比べ・・・・であり御社においては対応しやすいと考えます。

基本的には給与改定は年に 1 度（10 月）ですので、数年かけての是正になる事を前提としてください。

・・・・中での給与是正の急務という課題ですが、

●平成〇年 12 月賞与

●平成〇年 10 月給与改定

●平成〇年 07 月賞与予定

を鑑み、対策を練ってください。

会社の利益を・・・・・・・・・・で対応するのか？の選択が必要です。

★賞与で還元するのであれば・・・・・・・・方法

★給与で是正するのであれば・・・・・・・・方法にしていく必要があります。

特に「給与是正」については場合によっては・・・・・・・・となる方も生じると思いますので慎重に対応してください。

・・・・・・・・社員への「説明責任」を果しつつ給与改定を実行してください。

以下略

宜しくお願いいたします。

エムエーピー労務管理事務所
社会保険労務士 新藤 昭彦